

一編集一
和田広報実行委員会 編集部
一事務局一
新南陽市 和田公民館内
TEL 0834 67-2069

初の東京公演“大成功” 晴の舞台で 三作岩戸神楽が舞った

（声援）に感謝 作岩戸神楽総代 山縣修馬

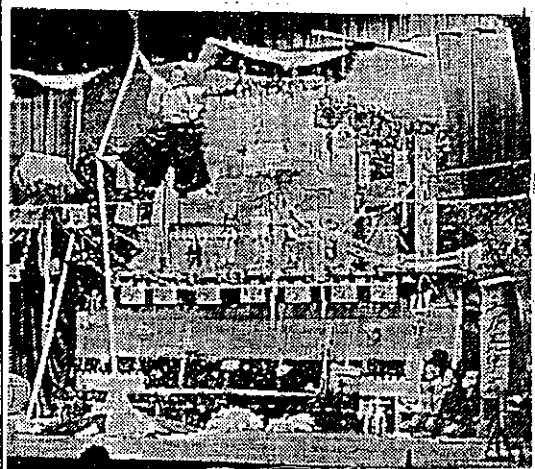
去る、十一月十二日の夕べ、早稲田大学演劇博物館創立六十周年の記念行事の一環に、三作岩戸神楽舞が出演することとなり、私たち一行は、大隈講堂に赴いて心行くまで郷土の舞を披露いたしました。

十一月十日、河内社で道中の安全祈願の御払いを受け十八時間余りのバスの長旅につきました。東京に着くと、旅の疲れを癒す間もなく、大隈講堂での神殿造りです。

案内された私たちは、舞台正面の神殿造りや、こも栴卷縄などの小道具等の備付け取り付けにかかりました。

夜には、藤本市長さん達も交え熱烈な歓迎パーティの招待にあずかりました。しかし、宴席に出されたフランク

高瀬の霊峰千石岳は、春夏秋冬そのたたままいを正して和田地区を見守っている感がある。文政四年（一八二一年）西迫の西光庵に住んでいた悦浄という老僧が、ある夜霊夢を感じ、千石岳に弘法大師の八十八カ所を勧請したこと、



十一月十日、河内社で道中の安全祈願のフルコースには、私たちが田舎者は少々とまどい、お互いが横目を使いながら何となく落ち着

かぬひとこまもありました。いよいよ十二日は晴の舞台の日です。観客の入りや気にしながらこの日も朝から準備です。刻々開演時刻も近づき、ふと、客席に目を向けると、会場内は人で埋まっております。

場内は、フランクの使用も禁止される程の厳粛な雰囲気の中で開演です。神迎えの行事に続き、三作岩戸神楽の披露です。

お互いの顔は緊張した中にも思いきり練習した自信がみなぎり、皆、満足を舞を演じました。中でも、後継者となる中学生が演じた「清めの舞」が終

わり、会場から盛大な拍手を受けたときには目頭が熱くなりました。

和田地区の史跡・文化財

(その二) 霊山千石岳・西光庵石仏群

資料提供 和田小学校

板岩、くりぬき石、急な山坂での工事は並大抵の苦勞ではなかったであろう。ここに勧請の熱願と大

向う一ヶ月の行事計画

- 十二月十七日(土) 和小PTA常任委員会
- 十二月二十日(火) 年末囲碁・将棋大会
- 十二月二十一日(水) お母さんの勉強教室
- 十二月二十三日(金) 期末保護者会
- 十二月二十四日(土) 和田小・中学校終業式
- 十二月二十六日(月) 消防団年末夜警二十八日迄
- 一月 元旦 御来光の集い
- 一月 七日(土) 市消防出初め式
- 一月 九日(月) あけぼの学級(七草粥)
- 一月 十三日(金) 和田小・中学校始業式

誰一人として、席を立つ様子もなく最後まで、舞いを堪能していただいたようでした。私達は、この公演を終え、中央の民族芸能に関する諸先生方から、多大な好評と、また、多くの方からも温かい励ましをいただき、厚くお礼申し上げます。郷土の芸能遺産を守り、育んで行く決意を新たにしております。

印鑑登録 手続きお済みですか



カードにも変わる。この十月より、市役所の印鑑登録制度が変わり、今までの手帳方式から磁気カード方式に改められました。現在、印鑑登録手帳の交付を受けていられる方は、手帳と印鑑を持参のうえ、登録証の交換手続きを行って下さい。

なお、登録証の交換は、今の手帳交付を受けてた所(支所か本庁)で行われます。

この一年を顧みて

和田地区内での出来事・話題を追う

今年も残り少なくなりましたが、この一年を振り返ってみますと、和田地区内にもいろいろな出来事や話題がありました。また、各ご家庭におかれましては如何でしたでしょうか。来る年への願いを心新たに、一年を振り返ってみましょう。

- ★四月 馬神方面の十郎川・矢地峠川の河川改修が行われる。
- ★五月 馬神農免農道改良工事に引き続き、徳地農免道が着工する。
- ★六月 和田地域の活性化を図るため「まちづくり懇話会」が発足する。
- ★九月 米光消防団が県の消防操法大会で二位に入賞する。
- ★十月 第七回、高瀬湖マラソン参加選手の民宿が試まれる。
- ★十月 地域の特産品として、野沢菜の「千石三味」が発売される。
- ★十一月 和田丸太、シロスギの小丸太 京都府北山に初出荷される。
- ★十一月 三作の神楽、東京公演で大好評を得る。
- ★十二月 米光地区に特別養護老人ホーム建設計画が示される。
- ★国道三七六号線、米光～中村間、来春完成に向け工事が進められる。
- ★池広、十郎、車木、田戸集落で圃場整備が進められる。
- ★また、西広沢、矢地峠地区で新たに事業計画が進められる。
- ★天皇陛下の病氣平癒を願って、いろいろな行事等に自粛ムードが起る。

《おめでとう》

月日	地区名	氏名	父	母
12.14	和田	山中正枝	厚行	佳恵
1.11	和田	佐田元輝	正昭	陽子
2.13	米光	下藤井皓之	孝	朋子
1.14	平木	岸本ひかる	幹夫	洋子
3.30	殿明	松田伶士	茂樹	祐子

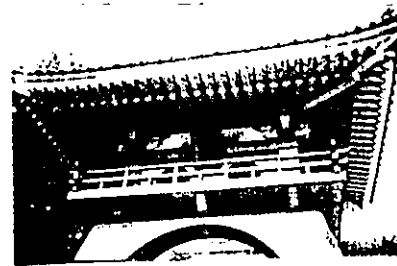
ご冥福をお祈りいたします

月日	地区名	氏名	享年
12.26	池広	渡辺キミ	80
1.30	西広沢	渡辺麗子	34
1.13	中村	池田栄始	81
1.14	山河内	島村光三	64
1.13	中村	池田龍熊	74
1.25	林	原田龍一	87
2.5	米光	下藤重元	84
1.5	埴ノ畑	森有井アキ	82
1.28	大崩	明原山本	97
3.16	大崩	明原山本	63
5.18	大崩	明原山本	79
1.19	大崩	明原山本	71
1.23	西迫下	野村安代	70
6.23	秋字	明原有熊	51
8.7	大原	西見文子	74
1.1	"	西見助一	82
1.1	中村	山田サダ子	87
1.13	神頭谷	原間一	89
1.31	升谷	兼重クマ	93
10.3	夏切	原実	71
1.15	殿明	田中トミ	86
11.26	平木	渡辺典	69
12.1	大谷	多奈村頼花	79

慶弔者 この一年

あけぼの学級 大島郡の旅に参加して

原赤鶴岡シゲ子



私達、あけぼの学級生は、十月二十五日バス二台で東和町沖家室を尋ねました。

私も、テレビで伯清寺（京都から奥様の興入りの寺）や、大島大橋の開通を見ていたのでよい機会でした。大橋を渡ると黄色のみかん畑と島の青葉が目映り、行き交う車も少なく、静かな家並みをバスは走りまわりました。途中、東大寺建立時に造られたという石風呂文化財がある、嫁入らず観音に参拝し、東和町では、和田

中学校教頭先生の実家みかんが差し入れされ、その美味とお気持ちに感謝しました。沖家室への橋を渡り、伯清寺へ……寺は、総檜造りの威容な建物で殿様のお宿だったそうです。

周辺の古い民家は、潮の干満を考えて造られており、家には玄関がなくすぐ座敷になっております。寺の方丈様は三十七才で町の議長さん、町長さんも三十八才の住職だそうです。

人口の四割は老人で、盆正月は帰省客で何倍にもふくれあがるそうです。

子供の姿もなく淋しそうにしています。子供のお年寄りに話しかけてみました。

橋が出来本島へ行くのも楽になり、今では、飲料水も沖家室から引水生活も便利になったそうです。人口は次第に減ったそうです。

地元では文化面に力を注ぎ、一流の漫才師、オーケストラ等を招き、村起こし運動に奔走しており、今頃、わずかながらユーターンされる家族もあるそうです。私は、祈りました。南部に近い和田はどうぞ過疎にならないように。

年末夜警 26日から

今年も、和田地域の年末夜警が行われます。
26日(月)特設消防隊 29日(木)馬神消防団
27日(火)高瀬消防団 30日(金)米光消防団
28日(水)和田消防団
各ご家庭におかれましても、火の元・戸締まりに充分気をつけましょう。

御来光の集い

新年の御来光を、千石岳でお迎えしましょう。子供会・青年団では、地域の皆さん方の集いを呼びかけられております。千石林道の巢山側は舗装がされております。

お知らせ

あれ

山行き苗の斡旋

来年の春植えの造林用苗の注文を受け付けております。希望者は、森林組合にご連絡下さい。樹種別一本当り価格は、ヒノキ(大)72円50銭 ヒノキ(中)59円20銭 挿木スギ 73円40銭 シロスギ150円 天然絞リスギ500円より(その他の苗あります。)

“野菜不足”教職員住宅

和田教職員住宅にお住まいの先生方は、新鮮な野菜不足が一番の悩みだそうです。家庭菜園一株の志で、悩みを解消してあげるのも如何なものでしょうか。